

## 白岡市中学生ワークショップ 実施報告

### ○目的

第3期白岡市教育振興基本計画策定にあたり、市内中学生の意見等を反映させるため、ワークショップを実施しました。

### ○概要

日 時：令和3年8月6日 午後1時30分～

場 所：オンライン

参加者：篠津中学校、菁莪中学校、南中学校、  
白岡中学校から5名ずつ合計20名

方 法：今年度より配付されているタブレット  
端末を用い、web会議ツール「Zoom」  
を利用して、オンラインで実施



### ○テーマ

- ・白岡市で感じる困りごととその解決方法

### ○困りごとと解決方法を考える

- ・メインテーマへの導入として考えてもらった「白岡市内の好きな場所、よく行く場所」では、白岡市総合運動公園など公園や生涯学習センター〔こもれびの森〕を挙げる方が多く、市の施設に親しみを感じていることがうかがえます。ほかに、日常生活の一瞬を切り取るような「田んぼ」「高速道路の下」「中学校の前の歩道橋」といった声もありました。公園を挙げていた方は、「以前よく行っていた」など、過去の利用経験や思い出があることから好きな場所としていることが印象的でした。

### 《白岡市内の好きな場所、よく行く場所》※一部抜粋

場所	理由
生涯学習センター〔こもれびの森〕	本を読むのが好きだから
あじさい公園	昔よく遊んでいたから 近所だから
白岡市総合運動公園	運動公園の遊具で遊んでいた 小学生のときに野球で試合をしたから 家から近くて走りやすいから
八幡公園	春に咲く桜の花が綺麗だから
田んぼ	自転車で行くのが楽しいから
白岡中前の歩道橋	篠津中と白岡中どっちも見えるから
高速道路の下	通るときに感じる風が気持ちいいから

- ・メインテーマとして、生活の中で感じている困りごとやもっと良くしていきたいこと、そしてその解決方法も考えてもらいました。中学生が日常生活の中で白岡市の様々な部分に目を向けていることが分かります。柔軟な発想による解決方法が話されただけでなく、具体的な方法や解決後に期待される効果まで考える姿もありました。

#### 《白岡市内の困りごととその解決方法》※一部抜粋

分野	困りごと	解決方法
学校	夏の登下校が暑い	夏はジャージでの登下校を許可する
環境	新白岡駅前にムクドリが多い	鳥の嫌いな音を出す
スポーツ	ボールを使える公園が少ない	公園に大きな柵を設置する
商業	商業施設が欲しい	市民の意見をアンケートなどで聞く 既存の施設を改良する 市が作る ショッピングセンターができると、白岡で買い物がしやすく、他自治体からの来訪者が増えて人気になる
道路・交通	新白岡駅付近から生涯学習センター〔こもれびの森〕周辺まで安全に行ける道が必要	新しく道を整備する、バスを行き来させる
	塾の帰り道が暗い	地面が程よく光るようにする
	人通りが少ない道が多い	大きな道を増やし、人が通りやすいよう歩道を広げる
文化・芸術	図書館を使う人を増やす	図書館付近の公園に学生がキッチンカーなどを出す
	吹奏楽の練習・演奏の場が少ない	リモートで演奏発表を行う 田んぼで演奏できるようにする

#### ○中学生ワークショップを通じて

- ・導入の「白岡市は埼玉県の住みよいまちランキングで第何位でしょう？」というクイズに対して5位以上と考える回答が多く、白岡市を「住みよいまち」として、肯定的に捉えている様子が見られました。
- ・メインテーマについての話合いからは、白岡市の中学生が日常生活の中で様々なまちの課題を感じていることが分かりました。具体的なアイデアや大人では気づけないこと、思いつかない発想が中学生から聞かれ、地域社会の一員としての活躍が期待されます。
- ・今後も児童生徒がまちへの愛着・親しみを持ち、地域社会の一員としての意識を育むことができるよう、今回のワークショップを踏まえて第3期白岡市教育振興基本計画の策定を進めて参ります。